

令和5年9月4日

佐渡市立金井小学校

佐渡ことば・こころの教室

教室だより

〒952-1209

佐渡市千種丙178番地1

TEL:0259(63)4156(直)

4115(代)

FAX:0259(63)4117

E-mail:skotoba@sado.ed.jp

HP:<http://kanai-es.sado.ed.jp>



自己決定

佐渡市立両津中学校

校長 嶋見 靖之

友だちに乱暴なことをした子どもがいました。行為に及んだ背景や気持ちを受け止めながら、行為自体の是非は毅然と納得を促しました。子どもは「できるかわからないけど、もうしない。」と言いました。私は、「よく言ったね。頑張って。」と激励しました。ある日、その子どもが「おれ、頑張っとるよ。」と言ってきました。私は、「そうか。」と言ってにこっとしました。

子どもが不適切な言動をしたとき大人は見過ごさず指導をします。指導で大切なのは納得を促すことです。そのためには、あわてず急がず、子どもの話を聞くことが大切です。

そして納得の先にある自己決定を促したい。そういうことで大人は自己決定できたことを承認し、激励ができるのです。承認と激励はよりよく生きようとする子どものパワーになります。

自己決定をする勇気は、大人との信頼関係から生まれます。日常のかかわりの大切さをあらためて感じます。



人と人をつなぐ=心をつなぐ

4月から、両津中学校でことば・こころの教室を担当させていただいております仲道信子です。また、巡回指導で、週1回、真野中学校、南佐渡中学校にもお伺いしております。

中学生は、思春期の真っただ中にいて、心身の成長が著しく、精神的にも不安定になりやすい時期です。徐々に難しくなる学習、多様な人間関係、出口となる進路の悩み等も加わり、ストレスや不安で一杯です。そんな状況の中でも、自分らしく、より一步前に踏み出して自立していくことが大切だと考えます。

佐渡島内では、現在、様々な関係機関で沢山の方々が力になってくださいます。人と人がつながることは、心がつながることにもなります。子どもさん・保護者(家族)・教師(学校)の悩みや心配事に寄り添いながら、必要に応じて関係機関へつなぐ役割もしたいと思っております。微力ではありますが、どうぞよろしくお願ひいたします。



(仲道 信子)



ことばを支えるもの

七夕の時期、願いごとが書かれた短冊のついた
笹飾りを見かけると、いつも思い出すことがあります。
息子が5歳のころ、家の笹飾りに願いごとを書いてつけました。見ると「おにくたべたべ」と書いてあります。本人は真剣ですが、家族は大笑い。「お肉をいっぱい食べたかったんだね。今度、ハンバーグを作ろうか。そぼろもいいよね。」と話しました。おそらくその時、息子は、願いを叶えるためには「おにくをたべたいと書けばいいのだ」、肉料理の仲間には「ハンバーグもとりそぼろも、ほかにある」と強く認識したはずです。

中川信子先生（子どもの発達支援を考えるSTの会・言語聴覚士）は著書の中で、子どものことばは「生活の中で、実際に行動してさまざまな経験を重ね、それをことばと結びつけて理解することによって、子どもは、ことばがわかるようになります」と述べています。日々の生活は、学びの宝庫。ことば・こころの教室でも、子どもの話に耳を傾け、共感したり問い合わせたりしながら、楽しくことばの力を伸ばすお手伝いをしていきます。
（金子佐代子）

夏季言語検査を行いました

島内の保育園・幼稚園・こども園の年長児を対象に、言語検査を行いました。園では約5分ほどの簡易検査でしたので、更に詳しい再検査をおすすめする方には案内をお渡しました。再検査は随時受け付けています。お気軽にお申し込みください。

有意義な情報交換ができました

夏季休業中に、通級児童生徒の担任の先生との情報交換会を行いました。日頃の学校での様子を直接お伺いすることができました。今後の指導にいかしていきます。ありがとうございました。



親の会コーナー



「そばにいるよ」

小学生保護者



人見知りがすごくて、低学年の頃は、初めての事になると固まってしまい、先生方、友達が声をかけても動かないという事が多々ありました。通級の先生にも手をかりて、本当に少しずつですが、固まることも減り、皆と行動ができるようになりました。色々と友達に手を引っぱってもらい、先生方、通級の先生に背中を押してもらって成長しています。私自身も成長させてもらっています。

高学年になってチャレンジする事に不安もありながら取り組めるようになれたのも、友達、先生、通級の先生のおかげだと思っています。自分のペースでいいから、チャレンジすることを応援しています。

第2回 親の会学習会速報！

日時：11月11日（土）10:00～

会場：金井小学校



- ・上映会「注文に時間がかかるカフェ～僕たちの挑戦～」
- ・講演会「注文に時間がかかるカフェ」発起人 奥村安莉沙 様

《講師紹介》自らが幼い頃から「吃音」を抱えており、社会の理解不足による偏見に悩んだ経験の持ち主。「今の子どもたちに自分のような辛い経験をしてほしくない。」という思いから、現在は吃音を含めた病気・障害への理解を深める活動を行っていらっしゃいます。

